

創作芝居を披露

浜北区の
中学生

浜松市浜北区の中学生が静岡文化芸術大の学生サークルの演技指導を受け、身体表現などを学ぶ「お芝居プロジェクト」の成果発表会が7日、同区のおゆみの森こども園と北浜南部協働センターの2カ所で開かれた。



静岡文化芸術大 身体表現学ぶ

10月に5回の稽古を受けた中学生5人が、食べ物の好き嫌いをする鬼を改心させるという創作要素を加えた「桃太郎」を、学生たちと一緒に発表。大きな動きとよく通る声で息の合った芝居を見せた。学生数人は「さるかに合戦」も演じた。同こども園では園児と踊ったり体操したりして遊ぶ時間も設けた。北浜東部中1年宇根寛人さん(13)は「楽しんで演じることができた」と笑顔で話し、同大4年下宝礼奈さん(22)も「中学生たちは堂々と劇に臨んでいたのが、稽古を付けてきて良かったと感じた」と振り返った。

(浜北支局・松浦直希)

園児に演劇を披露する中学生と静岡文化芸術大の学生―浜松市浜北区のおゆみの森こども園